

桂かい枝客員教授が第 13 回「繁昌亭大賞」を受賞

本学の客員教授の桂かい枝師が第 13 回「繁昌亭大賞」を受賞されました。この賞は 250 人を越える上方落語家の中から年に一人だけ選ばれるもので、年間で天満天神繁昌亭をもっとも湧かせた落語家に贈られる賞です。この 4 月に噺家生活 25 周年を迎えるかい枝師にとっては念願の受賞です。



2 月 20 日（水）に「繁昌亭大賞」受賞記念落語会が天満天神繁昌亭で開催され、授賞式典では奨励賞の桂雀太師とともに、上方落語協会会長の笑福亭仁智師から賞状とトロフィー、副賞が授与されました。客席を埋め尽くしたファンからは暖かい祝福の拍手と声援が受賞者の二人に贈られました。

これに続く受賞記念落語会では、かい枝師はトリで上方落語の古典の名作「三十石夢の通り路」を見事に演じきり、万雷の拍手の中で今後の精進を誓っておられました。

かい枝師の大賞受賞を祝福して、北尾悟学長から“美 Beautiful” にふさわしいお祝い花が贈呈され、落語会当日の繁昌亭のロビーを鮮やかに飾っていました。

終演後、面会された学長に対してかい枝師は、今後とも客員教授として本学の発展に尽力することを述べられました。樟蔭の関係者一同、かい枝師の今後の精進とますますの発展を祈念しています。

